

ストローク実践シート

所属	第一電材株式会社	名前	伊澤 健一	実践期間	6月2日 ~ 7月3日
----	----------	----	-------	------	-------------

No. /

誰に	どんな (いつ、どんな言葉・態度で)	実践結果 (主観)	ヒアリング結果
(アシスタント 後輩)	<ul style="list-style-type: none"> 営業から帰社したら、いつも積極的に業務でやることはないかと確認してくれるので、明るく聞いてあげながら声を掛ける。不機嫌な対応をしないで話せる環境を作る 	<ul style="list-style-type: none"> 帰社する時に、どんな夜休でも明るく話を聴かせる。 この2週間で、会話が場を狭くする話し方をするよりも多くなった。 	<ul style="list-style-type: none"> 話を掛けた時、環境を作ったことで機嫌が悪い日が多くなったと言ってきた。
(アシスタント 先輩)	<ul style="list-style-type: none"> 営業から、帰社したらいつも、一人で考えることが多いので「今日は何か問題あるかな?」と確認の声を掛け、元気に話しかけ、帰社時挨拶は明るく、「明日も営業頑張るよ」と声を掛ける 	<ul style="list-style-type: none"> 帰社後、ミーティングを実施。普段、積極的に話しかけてくれる方ではないが、困っていることを聞くと、メモに取っていることが少なくなり、一緒に考え、笑顔が見えるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ストロークを与えていることは気付いていないが、アドバイスを通したくなると言ってきた。
(妻)	<ul style="list-style-type: none"> 毎晩、会社から帰る前にラインで帰ることを報告。帰宅したら、疲れたと感じた声で、「たーだいま」と元気に言い、家の変化に気付いた自分から一言掛けた時の感想を一言書く 	<ul style="list-style-type: none"> この2週間で大きな変化はなく、朝も夜も会話が増え、休日も楽しく遊べるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ずいぶん様子が変わったとびっくりしていたとのこと。でも、毎日家の手伝いのことで分かってきたのは嬉しかったと言ってきた。
(上司)	<ul style="list-style-type: none"> 朝一と帰社時挨拶。朝挨拶は「おはようございます」と元気に言い、帰社時は「今日お疲れさまでした」と声を掛ける。上司の疲れた表情を見て元気がない。 	<ul style="list-style-type: none"> こちらから元気に話しかけることで上司も笑顔で返答して下さった。 	<ul style="list-style-type: none"> いつも様子がおかしいと言わなかったが、元気に話すことは良いおしえていたのだ。
	<ul style="list-style-type: none"> 平日は週1回大好きな居酒屋に行き、後輩と一緒に食事をする 休日は、趣味の映画をレンタルして一本見てリラックスさせる 	<ul style="list-style-type: none"> 毎週この2週間を振り返るとは疲れるが、ONとOFFを付けることが出来、1年間も集中出来た。 	